

English Summer School 2015

～アメリカの大学授業体験プログラム～



夏休み期間中の5日間、江古田キャンパスで「アメリカの大学の授業」を体験できます。

テンブル大学ジャパンキャンパス(TUJ)の外国人講師により日本人学生向けにわかりやすい英語で行われます。

TUJの外国人学生もアシスタント(SA)として参加します。

高校生対象コース

2015年8月24日(月)～8月28日(金) 9:30～15:30 (全5日間)

『ノーベル賞—世界に影響を及ぼした受賞者たち』

【会場】 武蔵大学1号館 4階 【受講料】 30,000円(税込)

申込み方法と受講までの流れ

①WEB申込

②受講料の振込

③受付完了の連絡

④開講

①WEB申し込み

武蔵学園ホームページ サマースクール申込み専用サイト (URL→<https://www.634.co.jp/seminar/form3.php>) より、【WEB申し込み】を行って下さい。

<入力項目>

名前、ふりがな、所属(学年とクラスを入力)、性別、住所、TEL、E-mail、備考欄にこれまでに受けた英語に関するテスト(英検、TOEIC等)の結果及び、海外滞在経験を記入してください。

②受講料の振り込み

下記銀行口座にお振込ください。

【振込先】

金融機関：みずほ銀行 池袋支店 (店番号230)

口座番号：(普通) 1523710

口座名義：株式会社武蔵エンタープライズ (フリガナ：カ) ムサシエンタープライズ)

【お願い】

お振り込みをされる際には、振込依頼人名として、「参加生徒の名前」の前に「ESS」、後ろに「学年クラス」を付けてお振り込みください。

<例> 学年クラス：1年C組、参加生徒名：武蔵太郎 ⇒「ESSムサシタロウ1C」

振込完了後、本人控えは大切に保管して下さい。振込手数料は各自ご負担願います。

③受付完了の連絡

開講2週間前までにご自宅宛郵送にて連絡いたします。

④開講

9時30分までに教室に集合してください。

※定員になり次第、締め切ります。申込みはお早めに。

申込受付期間
6月5日(金)～6月26日(金)

* 登録に記載された個人情報は、プログラム運営以外の目的には使用いたしません。

* 本プログラムの様子の一部を写真撮影し、来年度の本プログラムの広報目的でパンフレットに使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

【問い合わせ先】

・講座内容に関するお問い合わせ：武蔵大学国際センター

Tel 03-5984-3886

・受付に関するお問い合わせ：(株)武蔵エンタープライズ・サマースクール受付係

Tel 03-5984-3785

Bコース(高校生) 定員25名程度(1クラス) 『ノーベル賞—世界に影響を及ぼした受賞者たち』 ※スケジュール内容は変更となる場合があります。予めご了承ください。

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
9:30-9:55	イントロダクション	SAセッション	SAセッション	SAセッション	SAセッション
10:00-10:55	プレテスト (プログラム開始前のテスト)	スタディ・スキル 4 <u>スピーキング:プレゼンテーション</u> 話し方 強調の仕方	世界に影響を及ぼした受賞者とその受賞理由2 <u>1926-1950年</u> 例1:アレクサンダー・フレミング (医学生理学) 例2:ヘルマン・ミュラー (医学生理学)	<u>日本人の受賞者</u>	<u>プロジェクトのリサーチ</u> SAとともにトピックに関する資料を集める クラスメイトとシェアするために情報をまとめる
11:00-11:55	スタディ・スキル 1 <u>リーディング:テキストの読解</u> 大意を把握する 情報を走り読みする(スキミング)	スタディ・スキル 5 <u>ライティング</u> 段落構成を学ぶ 小論文の構成を学ぶ	世界に影響を及ぼした受賞者とその受賞理由3 <u>1951-1975年</u> 例1:アーネスト・ヘミングウェイ (文学) 例2:ジャン＝ポール・サルトル (文学)	過去の受賞者 近年の受賞者とその受賞理由 例1:山中伸弥 (医学生理学) 例2:赤崎勇、天野浩、中村修二 (物理学)	
13:00-13:55	スタディ・スキル 2 <u>リスニング:講義とノートテイク</u> 講義のノートをとる 講義を要約する	<u>ノーベル賞とは</u> ノーベル賞の始まり ノーベル賞の種類 過去の受賞者	世界に影響を及ぼした受賞者とその受賞理由、スピーチ4 <u>1976-2000年</u> 例1:アウン・サン・スーチー (平和) 例2:ネルソン・マンデラ (平和)	<u>プロジェクトの準備</u> トピックを選ぶ アウトラインを作る 準備を開始する	<u>プロジェクトのシェア</u> 準備したことを発表する 聞き手も積極的に参加し、質問やコメントをする
14:00-14:55	スタディ・スキル 3 <u>スピーキング:グループディスカッション</u> 意見を述べる 賛成または反対意見を述べる	世界に影響を及ぼした受賞者とその受賞理由1 <u>1901-1925年</u> 例1:マリア・キュリー (物理学・化学) 例2:アルベルト・アインシュタイン (物理学)	世界に影響を及ぼした受賞者とその受賞理由、スピーチ5 <u>2001-2014年</u> 例1:欧州連合 (平和) 例2:マララ・ユスフザイ (平和)		ポストテスト (プログラム終了後のテスト)
15:00-15:30	この時間では、講師やSAに質問をしたり、クラスメイトと英語で会話をしながら、1日の復習を行います。	この時間では、講師やSAに質問をしたり、クラスメイトと英語で会話をしながら、1日の復習を行います。	この時間では、講師やSAに質問をしたり、クラスメイトと英語で会話をしながら、1日の復習を行います。	この時間では、講師やSAに質問をしたり、クラスメイトと英語で会話をしながら、1日の復習を行います。	修了書

すべて英語で行われる授業では、まず英語圏の大学を想定した授業での学び方(スタディ・スキルズ)を学習します。2日目以降は、ノーベル賞とその受賞者たちに関する英語の講義やクラスでの議論などを通して、聴く・話す・読む・書くという4技能も磨いていきます。過去のノーベル賞受賞者について学ぶことは、彼らが影響を与えた世界についての理解を深めることにもなりますし、これを英語で学ぶことにより、今後、自ら世界について考えたり語りつづけるための良い経験になるはず。仕上げのプロジェクトでは自分の関心に合わせたリサーチを行い、英語での発表も行います。